

武漢事務所便り週間新聞記事報告 9号 2011.6.4-2011.6. 10

2011年6月8日付け「荆楚ネット」により

湖北省過去最大規模の人工降雨作戦

高射砲 2000 発 ミサイル 500 発

干ばつが続いているため、湖北省は8日から10日にかけて、武漢、十堰、孝感等39の県市区において、大規模な人工降雨を実施した。専門家はヨウ化銀を含む高射砲 2000 発及びミサイル 500 発を空に発射した。今回発射したミサイル数は2010年一年間の総発射数を超えた。

その他、行政は5時間にわたり、航空機による降雨剤散布作業2回を行った。

2011年6月9日付け「荆楚ネット」により

漢正街の最大市場が既に営業中止

昨日、漢正街総合管理専門班により、漢正街の軽食市場は既に営業停止し、周辺13ヶ所合わせて2.1万平方メートルの倉庫は空になっていることが伝えられた。

漢正街副食品市場は江漢一橋のそばに位置し、長江食品市場、橋興糖酒市場、華鎰副食品市場、武漢副食品市場(富運欣会社)、昇記副食品市場、僑康副食品市場(宏康会社)、江漢橋副食商店と道沿いの店舗により構成され、漢正街副食品卸売を含み、漢正街において、最大規模の市場である。当市場は旧工場が改造されたものであり、消防設備が完備されていないため、漢正街の総合整備と移築が取組の重点となる。

多くの軽食経営者は漢口北の四季豊華市場に移転し、そのほとんどのオーナーは既に店舗の鍵を入手した。当市場は改装する必要があるが、倉庫の建設工事がまだ竣工していないため、ほとんどのオーナーは漢正街周辺の店舗を借り、臨時的に経営を続けるという。